



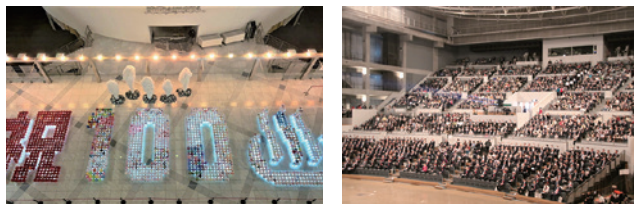
湯 かけで熱狂！—4月7日、温泉まつりのメインイベントの湯ぶっかけまつりを駅前通りで行いました。例年より多い210トンの温泉が使用され、参加者はびしょ濡れになりながら祭りを楽しんでいました。



▲みこし神輿のパレードや約1,300人の小中学生が伝統の「別府ばやし」を披露



—**れ**からの100年へ—4月7日、別府市制施行100周年を祝う記念式典をビーコンプラザで行いました。市民や国内外の首長を含め約3,000人が出席しました。式の最後には、市内の小中高生12人が「べっぷ未来宣言」として未来への夢を語りました。



▲市内の園児が絵を描いたランタンがエントランスを彩る



アートとカルチャーを満喫—4月6日、7日に別府市制100周年記念式典前夜祭イベントを北浜公園で開催しました。会場は映像や音楽、アートに包まれ多くの来場者で賑わいました。



▲式典後のアトラクションでは、市内小・中学生による合唱、高校生による吹奏楽・マーチングを披露



炎と花火の共演—4月2日、扇山火まつりが行われました。今年は市制100周年を祝う特別花火が打ち上げられ、炎と共に別府の夜空を幻想的に彩りました。



春を味わう—3月30日、31日に100周年祝い春茶会を別府公園で行いました。天候に恵まれ、春の陽気の中、多くの来場者がお茶とお菓子を楽しみました。